

11月14日 八手地区農村環境改善センター

No.	質問、意見、要望	当日回答	町からの意見
1	議会サロンが年8回行われているが、その都度の参加人数やどのような意見が出たか知る機会がない。	毎回、数名の方に参加いただいている。議会サロンで頂いた意見については議会だより126号に掲載する予定である。一般質問や町民の方からいただいた意見について、その後の経過を「追跡」といったかたちで、議会だよりにおいて報告の機会を増やしていきたいと考えている。	
2	・議員報酬の適正額について、この場で意見を訊くより、個別でアンケートを取った方がいいのではないか。 ・アンケートを取った後にそれを指針にして、議員間で話し合い、決めた方がいいのではないか。	アンケートを取ることについてはいい手段だと考える。	
3	女性の方からもさらに立候補してもらいたい。		

4	議員報酬の問題についてはなかなか難しい問題だと思う。今までどおりのままで大丈夫というわけにもいなくなってきたと感じる。はっきり決めて、前に進んではいいかがか。	そのとおりだと思います。私は周囲に助けられてやってきた。周囲の理解はとても大事だと思う。女性ではあるが、会社に勤めていたときに比べれば補償が少ない。もし周囲に議員になりたいが迷っている方がいればぜひとも背中を押してほしい。私たちの報酬は税金から来ている。そういう意味でも皆さんの意見をお聞きした中で進めていかなければいけないと思う。	
5	イノシシによるに対する被害を少なくしてほしい。竹林が穴だらけになり、大雨が降った際に土砂崩れが起きるかもしれないので、イノシシの駆除をお願いしたい。	町全体で被害が出ており、なかなか厳しいところもあるが、町にも対応するよう伝えておきます。	イノシシについては、町猟友会に委託し駆除を行っています。猟友会の皆様も可能な限り駆除に努めていただいておりますが、当課としてもできるだけ多くの駆除のため、会員の技術向上研修経費も含め、更なる予算の確保に向け要望してまいります。 (産業観光課)
6	道路上にはみ出している木々。そのような箇所が多くある。雪が降ることでさらに垂れ下がる。役場をお願いしているが、なかなか応じてもらえない。地権者がおり、我々は忠告しかできない。木も高さがあり、我々も高齢の方が多く、作業も危険であると感じる。なにかいい方法はないものか。	道路運行上、危険があるものについては管理者が責任をもって切ることができるが、財産そのものが他人の所有物のため、町としてすぐ切ることが難しい。役場も連絡をいただければ、地権者に撤去の依頼を出す、放置された土地等が多くある。道路の管理上、高さ等に決まりがあり、その範囲を越え、通行上支障があれば、撤去は可能ではある。また連絡をいただきながら、役場の方で地権者と協議をしてもらい、進めていけたらと思う。	基本は所有者の責任で通行に支障とならないように枝払いなどをさせていただきますが、道路の建築限界を侵し著しく通行に支障がある場合は町で対応しております。 (建設課)

7	議員報酬は少ないと感じる。私個人としては 10 万円くらいあげてもいいように思う。物価の高騰等に合わせ、4 年に 1 回くらい見直してはどうか。		
8	議員の報酬を上げることについては大賛成である。皆さんには頑張っていたきたい。		
9	役場をお願いしたことが今どのようにすすんでいるのか、中間報告でも駄目だということでも構わないので、見える化してほしい。	直接、役場に依頼したことについて、回答がないものについては行政側に話しをして、いただいた意見についてはなるべく返答するように言っていく。	町に対して、要望等をいただいた場合は、できるだけ早急に対応するようにしております。しかし、時間を要する場合や対応が困難な場合についても、必ず報告をするようにいたします。 (総務課)